

http://edu.jaxa.jp/education/participation/cosmic_fundamental/archive/2013/1205/

2013 年度 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

主催：一般社団法人スペースウェザー協会

宇宙航空研究開発機構（JAXA）

後援・共催：大磯町教育委員会、二宮町教育委員会、平塚市教育委員会、九州大学、星槎グループ

開催日時：平成 25 年 08 月 29 日 10:00-16:00

開催会場：星槎湘南大磯キャンパス


開催所在地：神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

対象：小学校 3 年生－中学校 3 年生

応募人数：43 名

参加人数：37 名

参加費：無料

時間	プログラム内容
10:30-11:10	<p>タイトル：（講義 1）太陽、宇宙天気、地球について 担当講師：篠原 学(鹿児島工業高等専門学校教授) 内容：宇宙天気という観点で、太陽の活動について、オーロラの発生について学習。画像を使って小中学生でも理解しやすいような説明をしました。</p> 
11:20-12:00、13:00-14:00	<p>タイトル：（実験工作）飛ぶものを作って飛ばそう 1 担当講師：馬淵 正展（JAXA より派遣） 内容：かさ袋ロケット、ペーパースチロールで飛ぶものを作って飛ばす実験。植物の種を例にして、ペーパースチロールから形を切り取り、コルクのおもりを付けて飛び方を観察。かさ袋ロケットの製作では、尾翼とおもり（紙を巻いたもの）の有無および位置を変えて飛び方の違いを観察しながら楽しんでいた。</p>



14 : 10-15 : 50

タイトル : (実験工作) 飛ぶものを作って飛ばそう 2

担当講師 : 篠原学 (鹿児島工業高等専門学校教授)

内容 : 1.5L ペットボトルを利用した水ロケットの製作。1日目として、ノーズコーンの取り付けまでを行なった。ノーズコーンの形状、中に入れる粘土のおもりは、一応の指導はしながらもそれぞれの思いで作製。各自ビニールテープ、マジックインクを使ってデザインもしていた。



2013 年度 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

主催 : 一般社団法人スペースウェザー協会

宇宙航空研究開発機構 (JAXA)

後援・共催 : 大磯町教育委員会、二宮町教育委員会、平塚市教育委員会、九州大学、星槎グループ

開催日時 : 平成 25 年 08 月 30 日 10 : 00-16 : 00

開催会場 : 星槎湘南大磯キャンパス

開催所在地 : 神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2

対象 : 小学校 3 年生 - 中学校 3 年生

応募人数 : 43 名

参加人数 : 37 名 (保護者 3 名を含む)

参加費 : 無料

時間	プログラム内容
10 : 10-10 : 50	タイトル : (講義 2) 人工衛星について

担当講師：北村 健太郎（徳山工業高等専門学校准教授）

内容：人工衛星についての学習。その歴史や現在も活躍している人工衛星等の説明をしました。



11:00-12:00、13:00-15:00
タイトル：工作・実験「飛ぶものを作って飛ばそう」2つづき

担当講師：篠原 学（鹿児島工業高等専門学校教授）

内容：ペットボトルを利用した水ロケットの製作のつづき。尾翼を取り付けて完成。スイングテストを行なった後、サッカーグラウンドにて打ち上げ実験。かなり性能のいいロケットが完成した。



11:00-12:00、13:00-15:00
タイトル：工作・実験「飛ぶものを作って飛ばそう」2つづき

担当講師：篠原 学（鹿児島工業高等専門学校教授）

内容：今回は、40名近くの参加者で、ロケット発射台を6台準備した。夏休み最後の1日を楽しんでいました。

